
レブル

朱史

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

レブル

【Nコード】

N0730A

【作者名】

朱史

【あらすじ】

ハイスクールを卒業、記念の一人旅に出たトレイン・ルービン。しかし旅の途中、トレインが乗っていた船が大破してしまい・・・SFファンタジー・・・です。

FILE0::プロローグ

あまり知られていないその事実。

しかし裏にいる者は知っている。

ヒトであり人でない子供達の利用価値を。

彼らは、突然変異体——

”ミュータント”と、呼ばれていた。

FILE 1 少年

あたりは夕闇に包まれていた。

空と同じように暗い海の上を一隻の客船がいく。

甲板は明るく照らされていて、乗客のほとんどが船室から出てきていた。

何が、というわけではなかったが、その船はやけに心地がよかったのだ。

乗客のひとり、トレイン・ルービンも、ノートパソコンを部屋から持ち出し、甲板に出て潮風に当たっていた。

「あゝ・・・気持ちいいな・・・部屋戻りたくねー・・・」

金髪にピアス、首元にじゃらじゃら付いたアクセサリーと、見た目はただのアウトローだが。

少年トレインは、実はとても素直な性格だった。

アクセサリーなどは、友人にかわいがられた結果付けられたものだ。

取り外すのが面倒だったし、何より友達からのプレゼントなのでそのままにしておいたというわけだ。

そんなわけで、トレインは見た目と違って子供らしい少年と言える。

そのトレインが、パソコンから突如流れた音に反応した。

「メール・・・っと。母さんか」

届いたメールを開くと、トレインは心配症な母からのメッセージを読み始めた。

「『トレイン、元気?』」

元気だよ。

『旅行はどう？楽しんでる？』

・・・まだ一日目だって。

『予定通り、南の島に着いたら連絡してね』わかってる。

『そうそう、言い忘れてた。・・・卒業、おめでとう・・・』・・・

・・・

・・・恥ずかしいな・・・」

普段、こうも母親に関心を寄せられることがないので妙に照れるトレイン。

離れると子煩悩になるといふか親バカになるといふか。

トレインが、ハイスクール卒業記念に一人旅をしてくると言った時もえらく心配された。

旅と言っても、南の島に一週間ほど観光に行くだけだ。

そう告げるとようやく、安心したらしく、彼女は笑って送り出してくれた。

にも関わらずこうやってメールをよこすとは。

トレインは苦笑しながら、安心させるために返信メールを書いた。

「・・・よし」

送信すると、トレインはぱたんとパソコンを閉じた。

海の風に当たり、一人旅気分を満喫しようと思ったのだ。

しかし。

FILE 2：暗転

「なんだあれは!？」

誰かが叫んだその言葉で、甲板は騒然となった。

人が多すぎて、一体何を指して叫んだのか誰もわからない。

トレインは椅子に座ったまま、その状況を見ていた。

「なんだあ?・・・っ!？」

直後、ものすごい轟音と共に船が揺れた。

「うおっ」

バランスを崩したトレインだが、固定されているテーブルにしがみついて転がるのを防いだ。

トレインのまわりでは、他の乗客が転がっている。

「なんだよ、これは・・・っ」

トレインは毒づきながら、ふらふらとなる体を支えていた。

なんとか体を安定させようとして、ふと空を見上げたトレイン。そこで視界に入ってきたのは、信じられないものだった。

いつのまにか、厚くどす黒い雲に覆われた月。

美しい夜空の星も隠してしまうような竜巻——突然の嵐が、船に迫っていた。

「うっ・・・そだろ、おいっ!！」

トレインはとっさに、テーブルに置いていたパソコンに手をかけた。

あわてつつも自分のバックパックにそれを押し込み、封をした途端。

「痛っ・・・!!！」

ひどい衝撃がトレインを襲った。

吹き上げられた椅子が飛んできて、トレインの背中を直撃した。次の瞬間、トレインの視界は反転——

「・・・あ・・・・・・?」

荷物をしっかりと抱えたまま、トレインは暗い海へと投げ出されたのだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0730a/>

レブル

2010年10月28日07時58分発行